

州

名前

(2015年 千葉県公立入試 類似)

1. ブラジル 2. アルゼンチン 3. オーストラリア 4. 南アフリカ共和国

類似)

1. バイオ燃料は石油などの化石燃料に比べて燃焼効率が極めて高く、二酸化炭素を全く排出せずに自動車も走行させることが可能であるため。
2. 植物は成長過程で二酸化炭素を吸収するため、燃焼時に二酸化炭素を排出しても大気中の総量に影響を与えないという考え方があつたため。
3. バイオ燃料の原料となる植物の栽培は、熱帯雨林の開墾を抑制し、野生動物の保護に直接的に寄与する仕組みとなっているため。
4. さとうきびやとうもろこしを燃料として利用することで、大気中の窒素を酸素に変換し、オゾン層を保護する効果が得られるため。

(2019年 長野県公立入試 類似)

1. 広大な国土面積を持ちながら、鉄鉱石の産出とともに近年はIT産業の発展が著しい南アジアの国である。
2. 世界最大の国土面積を持ち、原油や天然ガスなどのエネルギー資源の輸出が経済の大きな柱となっている。
3. 鉄鉱石の生産量が世界全体の約3分の1を占めるなど、豊富な地下資源を背景に輸出を伸ばしている。
4. 広大な乾燥帯の土地を活用した羊毛の生産が盛んであり、鉄鉱石や石炭の産出量は多いがオセアニアに位置する。

(2019年 佐賀県公立入試 類似)

1. 野生動物の保護を優先するため、リヤマやアルパカを観光用としてのみ飼育し、農業は一切行われていない
2. 平地が少なく農業に適さないため、急峻な斜面をすべて茶の輸出用モノカルチャー農園としている
3. 低地での熱帯病を避けるため、標高3000m以上の高地で大規模な水田稲作と牛の放牧を行っている
4. 標高が高く気温が低いため、寒さに強い作物の栽培や、毛を利用できる家畜の飼育が行われている

(2015年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 石炭 2. ポーキサイト 3. 原油 4. 鉄鉱石

(2024年 兵庫県公立入試 類似)

1. 英語教育への関心の高まりを受け、訪問者総数と留学生数の両方が大幅に増加した。
2. ビジネス目的の訪問者が急増した一方で、治安への不安から日本人留学生数は減少した。
3. 訪問者総数が減少していても、日本人留学生数は増加を続けていた。
4. ASEAN諸国への留学人気に押され、日本人留学生数と訪問者総数の両方が減少した。

長崎県公立入試 類似)

1. 原料となる植物が成長過程で二酸化炭素を吸収するため、燃焼しても大気中の二酸化炭素を実質的に増やさないから。
2. 農作物を燃料に加工する工程において、周囲の大気中に含まれる二酸化炭素を吸収して酸素に分解する働きがあるから。
3. 石油や天然ガスなどの化石燃料に比べて、燃焼時に発生する熱量が非常に低いため、二酸化炭素の排出もわずかで済むから。
4. 燃焼しても二酸化炭素を全く排出せず、排気ガスからは水蒸気のみが排出されるという性質を持っているから。

(2026年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 単一民族国家 2. 多文化社会 3. ブロック経済圏 4. 同化政策

適切なものを選択してください。(2019年 山口県公立入試 類似)

1. 2014年の生産量は2008年と比較して約1.6倍に増加しており、生産の拡大が続いている。
2. 2014年の生産量は2008年と比較して約1.1倍の微増にとどまり、生産は停滞している。
3. 2010年に生産のピークを迎えた後、2014年にかけては生産量が急激に落ち込んでいる。
4. 2008年から2014年にかけて生産量は一貫して減少しており、指数も100を下回っている。

(2018年 富山県公立入試 類似)

1. シェールガス 2. バイオ燃料 3. 化石燃料 4. 天然ガス

(2023年 茨城県公立入試 類似)

1. イギリスとの経済的な結びつきを強めるために、アジア諸国との交流を制限し、白人を中心とした地域主義の形成を目指している。
2. 広大な国土を開発するために、アジアからの移民を労働力として受け入れる一方で、先住民アボリジニの文化を制限する政策を続けている。
3. 1970年代以降、ニュージーランドの先住民であるマオリの権利を保護するため、アジアからの移民を制限する白豪主義を再強化した。
4. かつては白人優先の政策を採っていたが、現在は先住民アボリジニの伝統を尊重し、アジアなどからの多様な移民を受け入れている。

(2026年 奈良県公立入試 類似)

1. 露天掘り 2. 促成栽培 3. 坑内掘り 4. 輪作